

事業計画書 損益予算書

平成30年度
(第9期)

自 平成30年4月 1日
至 平成31年3月31日

一般社団法人日本流行色協会

101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-2-31 ヒューリック神保町ビル 6F

TEL. 03-5275-1016 FAX. 03-5275-1017

平成30年度事業計画

日本流行色協会はこれまで、「Color Makes Value」を掲げ、新たな価値を生み出すための色彩提案や、メンバーとともに行う研究会活動、教育活動等を行って来ています。

国境を越え人と人、モノとモノ、人とモノがつながることによって、人々の価値観が大きく変わろうとしています。同時に、産業の再編成が行われ、産業構造自体も変わりつつあります。分野を超えたネットワークが求められる今、流行色協会は「カラー」で異なる分野をつなぎ、メンバーの皆さまと新たな価値を生み出す活動を行って参ります。今後も変わらぬご支援、活動へのご参加を、どうぞよろしくお願いたします。

そこで、JAFCAは次の5点を目標に設定し活動していきたいと考えております。

- (1) 豊かな生活文化に寄与する情報発信活動を行うこと。
- (2) 色彩活用の重要性を喧伝する。
- (3) 色彩活用のために有益な情報を作成し発信する。
- (4) 会員と共に活動し、会員自らが色の価値を作り出せる力をつける手助けをする。
- (5) 会員が異業種との共創する場を提供する。

上記活動の実現に向け、今年度は昨年度策定いたしました事業活動を、より強化していく所存です。

平成30年度事業計画に於ける重点項目

1. 会員満足度の向上と会員拡大による協会運営の安定化
2. 会員の色彩活用サポート強化
3. コンサルティング事業強化に向けて外部ブレンネットワーク構築
4. web活用による情報提供の拡充、新規事業計画に向けたネットワークを構築する

平成30年度事業計画の概要

1. カラートレンド情報事業

重点ポイント：

従来のJAFCA発のトレンドカラー情報の向上に加え、異業種間のカラーデザイン戦略に関わる情報交換や会員間のコラボレーションによるビジネスチャンスの創出を可能にする交流の「場」の提供を行う。

(1) 部会運営

- プロダクツ・インテリア部会、レディスウェア部会、メンズウェア部会がそれぞれ、或いは異なる部会で共通の目的による活動を行う。
 - ・研究会の運営、セミナー開催によって部会横断的な活動を行う。
- JAFCAカラー活用方法を解説するセミナーの実施。

(2) 委員会・分科会・研究会運営

新メンバー募集に向けた広報活動の検討

- インターカラー日本委員会 インターカラー日本の提案力・発信力の向上。
- 化粧品分科会、自動車色彩分科会、異業種意見交換会等、メンバー参加型のワークショップの内容検討。
- 高齢者を元気にするカラーデザイン研究会
 - ・科学的な根拠に基づいた JAFCA 発のエビデンス作成にむけ調査内容の検討と、施設見学等のワークショップ実施。
 - ・新たにメンバーを募集し、活動を拡充する。

(3) 情報発信

- 媒体ごとの提供情報の整理および内容の充実。
 - ・季刊流行色の編集会議を活発に行い、カラーパレット情報との連動を図る。
 - ・ホームページの内容充実。
- ホームページのリニューアルに向け、一般ニーズに応えるためコンテンツ等の検討。

2. 出版事業

重点ポイント：

『流行色』誌の内容充実により、新規購読者を募る。

J A F C A が持つコンテンツを有効活用し、新たな出版事業を検討する。

- 季刊「流行色」誌の新規購読者募集に向けた内容の再検討編集体制強化。
 - ・編集体制の強化、外部執筆陣との連携によるコンテンツの充実。
 - ・ホームページのリニューアルに合わせた情報発信方法の変更検討。
- J A F C A が持つコンテンツによる出版検討の継続。
 - ・色彩ベーシックコーステキスト作成、計画、執筆、一般販売を目指す。

3. 研修会事業

重点ポイント：

カラートレンド情報の有効活用を促すために、その意義や活用方法を広める。出版事業との連動させた研修会の企画、関係諸団体との協業によるセミナーを開催する。

(1) 主催セミナー：

- ・カラートレンドセミナー：トレンドカラー解説 年2回 東京・大阪開催
- ・色彩講座ベーシックコース：色彩基礎講座 年2回 東京開催。
- ・センサリーデザインセミナー：CMFデザインを含む感覚に訴えるデザインについて伝えるセミナーや見学会、勉強会を開催。
- ・「カラートレンド形成の理由」に関するワークショップを実施。
- ・「高齢者を元気にするカラーデザイン」研究会の成果をセミナーで、一般に発表。
- ・色彩講座CMF + S コースの継続実施。年1回 東京開催。

4. イベント事業

(1) オートカラーアワード

- ・これまでの活動を継続するとともに、アワードへのエントリー社を募る。
- ・第21回開催を機に、広報・PRの一部を外部へ委託し認知度向上を図る。

5. 指導監修事業

重点ポイント；

JAFCAの収益事業の柱として、営業体制を構築する。会員個別の問題を解決するために、外部ブレーンとのネットワークを構築し、コンサルティング分野の領域拡大を図る。

○JAFCAコンサルティング対応分野

(1) 色彩基礎知識

- ・企業などのセミナー、ワークショップ企画や講師派遣など。

(2) 色彩情報の収集、整理、分析

- ・商品の色彩管理、市場動向分析など。

(3) 創造力増強プログラム

- ・カラーデザイン発想強化プログラムなど。

(4) 色彩の市場戦略

- ・ディレクションカラー選定、カラー戦略立案など。

(5) 意匠開発

- ・コンセプト設計、意匠表現、プロトタイプ制作等のプロデュース。

○大学、専門学校等への出講・講師派遣

- ・学生向けにカラーの重要性、カラートレンドの意義等について啓蒙活動。

○共催セミナー、他団体へ講師派遣

6. 海外トレンド情報収集活動

(1) ミラノサローネ、インターカラー等、デザインやカラーに関する国際イベントへの参加・視察。

- ・インターカラー（国際流行色委員会）：日本代表として年2回参加
- ・ミラノサローネ：4月外部旅行会社とのコラボレーションによる見学ツアーを実施。その後詳細セミナーを開催。

(2) 海外展示会やコレクションの取材を外部へ委託、セミナー、季刊誌「流行色」で報告。

7. 関連機関との連携

(1) 東京商工会議所との連携

- ・カラーコーディネーター検定に関する協力等。

(2) 各自治体との連携拡充

- ・カラーデザイン戦略による商品力向上などの重要性の提言。
- ・地域産業の振興のためのトレンドカラーの重要性の提言。

8. 広報活動

- 11月16日(いい色の日)に「今年の色・来年の色」を発表。
 - ・専門委員、他団体との連携の継続と拡充。
 - ・「今年の色」を活用した商品企画等、企業とのコラボレーションによる商品開発の検討。
- カラートレンド情報の露出による一般への認知度向上を図る。
- ホームページ、SNS、Webのプレスリリースサービスを利用した広報活動の強化。

9. 会員増強活動

- 法人会員に向けて、常任理事会・理事会が会員数の増加に対する提案・促進の責任を担う体制の強化。
- 入会キャンペーン期間(年2回)を設け、カラーデザイン活用を促すためのセミナーを開催し新規会員獲得に繋げる。
- ターゲットにあわせたPRツールを作成し、決め細やかな会員勧誘に勤める。
- JAFCA会員をターゲットとしたサービス内容の検討。

平成30年度 第9期

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

平成30年度損益ベース予算書

(単位：円)

科 目	①平成30年度予算額	②平成29年度予算額	増減額①-②	平成29年度決算額
I. 収益の部				
会費収入	45,250,000	44,285,000	965,000	44,380,000
インターカラー日本委員会会費	6,370,000	6,020,000	350,000	6,230,000
化粧品分科会費	3,360,000	3,300,000	60,000	3,360,000
自動車色彩分科会会費	1,560,000	1,380,000	180,000	1,440,000
新規研究会会費 <small>(高齢者を元気にするカラーデザイン研究会)</small>	1,440,000	1,200,000	240,000	1,320,000
オートカラーアワード事業収入	8,250,000	7,500,000	750,000	8,261,448
研修会事業収入 <small>(セミナー事業)</small>	8,130,000	7,300,000	830,000	7,729,020
指導監修事業収入 <small>(コンサルティング事業)</small>	10,000,000	10,000,000	0	15,339,860
出版収入	80,000	94,000	▲ 14,000	180,228
購読料収入 <small>(「流行色」購読料)</small>	9,800,000	10,710,000	▲ 910,000	10,414,910
広告料収入	600,000	658,000	▲ 58,000	324,000
60周年事業収入	220,000	268,000	▲ 48,000	218,336
雑収入 <small>(その他の事業収入・受取利息含む)</small>	160,000	60,000	100,000	93,156
当期収益合計	95,220,000	92,775,000	2,445,000	99,290,958
前期繰越利益剰余金	5,710,493	▲ 2,003,415	7,713,908	▲ 2,003,415
合計	100,930,493	90,771,585	10,158,908	97,287,543

(単位：円)

科 目	①平成30年度予算額	②平成29年度予算額	増減額①－②	平成29年度決算額
Ⅱ．費用の部				
1. 事業費				
インターカラー日本委員会事業費	4,600,000	4,200,000	400,000	4,136,401
化粧品分科会事業費	2,450,000	2,580,000	▲ 130,000	2,385,554
自動車色彩分科会事業費	700,000	700,000	0	633,525
新規研究会事業費 (高齢者を元気にするカラーデザイン研究会)	400,000	300,000	100,000	344,837
オートカラーアワード事業費	6,500,000	5,600,000	900,000	6,010,893
研修会事業費 (セミナー事業)	2,970,000	2,970,000	0	3,006,695
指導監修事業費 (コンサルティング事業)	3,000,000	3,000,000	0	4,554,750
出版事業費	20,000	20,000	0	17,737
季刊誌 製作費 (「流行色」購読料)	8,650,000	8,554,000	96,000	8,221,312
広告制作費	10,000	10,000	0	0
トレンドカラーサンプル製作費	5,410,000	5,100,000	310,000	5,348,033
広報普及費	2,010,000	2,010,000	0	1,991,458
調査研究費	260,000	276,000	▲ 16,000	254,027
60周年事業費	210,000	258,000	▲ 48,000	212,592
事業費 計	37,190,000	35,578,000	1,612,000	37,117,814

(単位：円)

科 目	①平成30年度予算額	②平成29年度予算額	増減額①－②	平成29年度決算額
2. 管理費				
人件費	33,640,000	33,600,000	40,000	31,370,999
福利厚生費 (法定福利費を含む)	5,100,000	5,100,000	0	4,435,194
退職給付費用	1,800,000	1,580,000	220,000	1,724,456
支払報酬	350,000	350,000	0	453,600
諸 会 費	290,000	290,000	0	290,000
支払手数料	290,000	290,000	0	290,646
事務所賃借料	9,800,000	9,120,000	680,000	9,125,931
会 議 費	900,000	860,000	40,000	812,318
事 務 費	3,600,000	3,850,000	▲ 250,000	3,528,932
修 繕 費	30,000	10,000	20,000	18,144
渉 外 費	40,000	40,000	0	22,098
租税公課	1,370,000	1,360,000	10,000	1,647,800
減価償却費	670,000	650,000	20,000	669,118
雑 費	10,000	10,000	0	0
法人税等	70,000	70,000	0	70,000
管理費 計	57,960,000	57,180,000	780,000	54,459,236
3. 予備費	0	0	0	0
当期費用合計	95,150,000	92,758,000	2,392,000	91,577,050
当期損益	70,000	17,000	53,000	7,713,908
次期繰越剰余金	5,780,493	▲ 1,986,415	7,766,908	5,710,493